◆知られざる東欧の秘境モルドバへ。大河ドニエストルの雄大な景観、中世の歴史と独自の民族文化に触れる旅◆

大河ドニエストルとモルドバ共和国探訪 8日間

2027年 出発日	旅行代金
5月20日（木）	579,000円
二人部屋の一人利用追加代金：79,000円 （ツインルームまたはダブルルームを確約）	

◎利用予定航空会社：LOT ポーランド航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズなど裏面リスト内航空会社。
◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
◎食事：朝食5回・昼食5回・夕食5回（機内食除く）
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名（最大20名）
◎旅券残存有効期間：モルドバ出国時3カ月以上
◎旅券査証欄余白：見開き1カ所含む計3頁以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：3,000円
◎燃油サーチャージ目安：120,800円（2026年11月現在）

	都市名	スケジュール
1	**東京**	■午後～深夜、成田または羽田空港より空路、乗り継ぎ便にて、モルドバ共和国の首都キシナウへ。〈機中泊〉
2	**キシナウ**	■午後、キシナウ着。着後、**キシナウ市内観光**。キシナウ大聖堂○、勝利の門○、シュテファン・チェル・マレ公園○などにご案内します。〈**キシナウ市内中心／ブリストル・セントラルパーク泊**〉
3	**キシナウ（養蜂場）（百の丘）バルツィ**	■午前、モルドバ北西部へ。豊かな自然に恵まれ、古くから養蜂が盛んなモルドバ。途中、養蜂場◎を訪れ、養蜂の説明と蜂蜜の試食をお楽しみください。その後、大小無数の丘が波打つように連なる、不思議な景観「百の丘」○を訪れます。 ★昼食は、**モルドバの郷土料理サルマーレ（モルドバ風ロールキャベツ）**をどうぞ。 ■午後、**モルドバ第2の都市バルツィ**へ。着後、市内観光。聖ニコラエ聖堂○、ヴァシレ・アレクサンドリ広場○などにご案内します。〈**バルツィ泊**〉
4	**バルツィ滞在（ソロカ）（ナスラヴチャ）**	■終日、**モルドバ北部の観光**。ドニエストル川沿いの町**ソロカ**へ。中世モルドバの面影を伝えるソロカ要塞◎、丘の上に個性的な邸宅が並ぶロマ地区○などにご案内します。その後、モルドバ最北端の村**ナスラヴチャ**へ。緑豊かな丘陵の間を蛇行するドニエストル川と、ハート形の中洲を望む展望地○を訪れます。観光後、バルツィへ戻ります。〈**バルツィ泊**〉
5	**バルツィ（クルチ修道院）（旧オルヘイ）キシナウ**	■午前、モルドバで最も美しい修道院のひとつといわれる**クルチ修道院**◎を見学。 ■その後、モルドバを代表する景勝地、**旧オルヘイ**へ。ラウト川が蛇行する渓谷の断崖に築かれた洞窟修道院◎などを見学します。観光後、キシナウに戻ります。〈**キシナウ市内中心／ブリストル・セントラルパーク泊**〉
6	**キシナウ滞在** ガガウズ自治区 （ミレスチ・ミチ・ワイナリー）	■午前、モルドバ南部の**ガガウズ自治区**の**区都コムラト**○を訪れます。トルコ系でありながら正教会を信仰するガガウズ人が暮らし、独自の言語と文化が受け継がれています。また、**ベシャルマ村**○を訪れ、ガガウズ民族の伝統芸能も鑑賞します。 ★昼食は、**ガガウズ地方の郷土料理**をご用意します。 ■午後、キシナウへ戻ります。　途中、**世界最大級の地下ワイン貯蔵庫で知られるミレスチ・ミチ・ワイナリー**◎を訪問。地下ワインセラーの見学とワインの試飲を楽しみます。〈**キシナウ市内中心／ブリストル・セントラルパーク泊**〉
7	**キシナウ**	■午前、**キシナウ市内観光**。青空市場○、歴史博物館◎、プーシキンの家博物館◎など。 ■午後、空路、乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。〈機中泊〉
8	**東京**	■夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。

※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は2,950円となります。
※「百の丘」や「ナスラヴチャ」の展望地は、天候や道路状況により見学場所を変更する場合もございます。また、気象条件により写真のような景観をご覧いただけない場合もございます。
※ガガウズ民族の伝統芸能鑑賞は、現地事情により内容が変更となる場合や、代替の文化体験にご案内する場合もございます。

モルドバ共和国

ウクライナとルーマニアに囲まれた内陸国。1991年に旧ソ連から独立。面積は3万3,843㎢（九州より少し小さい）、人口は236.6万人。モルドバ人が75％以上を占めるほか、ウクライナ人、ロシア人、ガガウズ人（トルコ系）なども暮らし、多彩な民族文化が息づいています。公用語はルーマニア語（かつてのモルドバ語）で、宗教はキリスト教（正教）が主流。中世にはモルダヴィア公国が栄え、15世紀、シュテファン大公の時代に最盛期を迎えました。国土の東部を大河ドニエストル、西部をプルト川が流れています。肥沃な土壌と緩やかな丘陵に恵まれた農業国で、ブドウやヒマワリなどの栽培が盛んです。特にワイン造りには長い歴史があり、ヨーロッパ有数のワイン産地として知られています。なお、ウクライナに隣接していますが、当ツアーで訪れる地域を含む国土の大半は、2022年3月以来、外務省の海外危険情報レベル1（十分注意）を維持しています（2026年11月現在）。

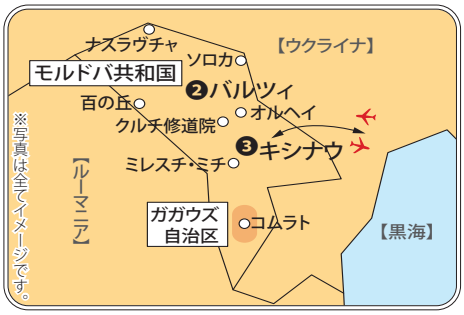

勝利の門とキシナウ大聖堂／キシナウ

HOTEL 確定ホテル

✣ キシナウ：ブリストル・セントラルパーク

大聖堂や勝利の門まで徒歩3～5分と市内中心部に位置する便利な立地のホテル。ガラス張りの外観が印象的で、内装もモダンにまとめられた快適なホテルです。

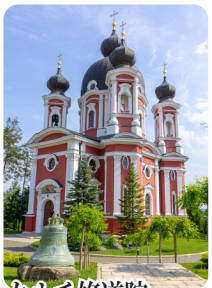




※写真は全てイメージです。


ソロカ要塞 モルドバ北部、ドニエストル川のほとりに建つ要塞。15世紀末、モルダヴィア公国の国境防衛のために築かれ、16世紀に石造りに改築。円形の城壁と5つの塔が特徴です。


旧オルヘイの洞窟修道院 ラウト川沿いの断崖に造られた洞窟修道院。ロシア帝国以来の宗教弾圧を凌ぐため断崖に造られました。モルドバ人の信仰心の強さを表す象徴的な場所です。


クルチ修道院 バロック様式とモルドバの伝統の建築様式を合わせた建築スタイルでモルドバで最も美しい修道院といわれています。


百の丘 大小無数の丘が連なる、今なお成因に謎が残る不思議な景観。


ナスラヴチャ 大河ドニエストルとハート形の中洲を望む北部の景勝地。


地下の貯蔵庫とギネス認定証
ミレスチ・ミチ・ワイナリー 世界最大のワイン・セラーで、シャルドネ通り、カベルネ通りなど有名なワインの名前が付けられている通りの総延長距離は約200kmに及びます。200万本という膨大な貯蔵数を誇り、2005年にギネスブックに登録されました。入口近くの噴水「ワインの泉」→もユニーク。



ガガウズ自治区

トルコ系の少数民族ガガウズ人が住むエリアで、モルドバ政府よりガガウズ語の使用など一定の自治権が認められています。トルコ語によく似たガガウズ語を話しながら、宗教的にはキリスト教の正教を信仰するユニークな民族。独自の民族衣装や民俗舞踊、郷土料理などの伝統が残ります。


ガガウズ自治区の旗


伝統舞踊

イヤホンガイド・サービスを使用します。　**昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービスします。**

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて
◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。
●航空機及び移動について
◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。
●利用航空機について（日本発着便）
◇ LOT ポーランド航空、スカンジナビア航空、KLM オランダ航空、フランス航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、ITA エアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、カタール航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、全日空、日本航空。
●日程中のマークの読み方
🏨：朝食、🍱：昼食、🍽：夕食、✈：機内食、🍴：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光
●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜

●ご宿泊について
◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の 60 日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋 ⇒ 一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。
◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気を味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。
●ビジネス・クラス利用について
◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一になります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス
場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用
添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

※上記サービスは、各コースの案内ページに記載がある場合のみ対象となります。記載のないコースは対象外となりますので、予めご了承下さい。

●個人情報の取り扱いについて
◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。
●海外渡航関連情報について
◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
■外務省海外安全ホームページ http://www.pubanzen.mofa.go.jp/
■厚生労働省海外衛生関連情報 http://www.forth.go.jp/

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説　明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇
団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第 12 条の 4 に定める取引条件説明書面及び同法 12 条の 5 に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの
◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。
●旅行代金に含まれない物
◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプショナル・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。
●お申し込みに際して
◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。
●旅行代金のお支払い
◇旅行代金は、出発日の 21 日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41 日前までは不要） ● 40 日前から 31 日前までの取消し	旅行代金の 10% （限度額 5 万円）
その他の期間の旅行（31 日前迄不要） ● 30 日前から 3 日前迄の取消し	旅行代金の 20%
●前々日から当日	旅行代金の 50%
●無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の 100%

●「ピーク時」とは 12/20 ～ 1/7、4/27 ～ 5/6 及び 7/20 ～ 8/31 をいいます。
●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。
●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。
●旅行条件・旅行代金の基準
◇この旅行条件は 2026 年 11 月 26 日を基準としております。また旅行代金は 2026 年 11 月 26 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第 1 3 条第 1 項から第 4 項の適用に関し、幅運賃制である IIT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。
●旅程保証
◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。
当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆
1）お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
2）お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5 日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5 万円（ご旅行代金 30 万円未満のツアーの場合は 3 万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
3）残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の 2 1 日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
4）旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の 7 日前までにお送りいたします。
5）同行添乗員よりお電話：ご出発の 2 ～ 3 日前に、お世話させていただく添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
6）いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

株式会社 旅のデザインルーム
JATA正会員・観光庁長官 登録旅行業第288号
ホームページ http://www.tabideza.co.jp
☎東京（03）3567－9191　☎大阪（06）6201－0831
〒104-0061 東京都中央区銀座 2-6-8 日本生命銀座ビル 7 階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三
〒530-0005 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー 17 階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人
営業時間：月曜日～金曜日／09：30～18：00、土曜日／10：00～15：30（日曜日・祝日は休業日）